

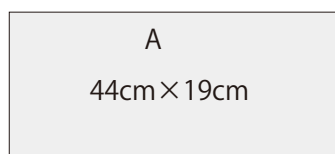


デザイン／松本直子

＜作り方＞

- ①材料を用意します。表布、裏布は下記の図に1cmのぬいしろをつけて裁ちます。
布モチーフ、フェルトモチーフも作っておきます。

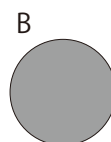
表布



A
44cm×19cm



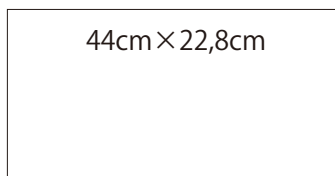
44cm×3,8cm



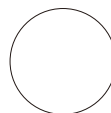
B

直径 14cm

裏布



44cm×22,8cm



直径 14cm

付属品

36mm 幅レース 46cm



カラーひも（細） 64cm 2本



布モチーフ

つまみ細工プレート＜菱つまみ S＞

・5 枚花びらのお花…22 個

・1 枚の葉っぱ…18 個

（手芸用ボンドまたはほつれストップ液でギャザー部分をほつれ止めしておく）



ほつれ止め
する

フェルトモチーフ

・直径 8mm の円…22 枚

・葉っぱ（ぬいしろなし）…8 枚



フェルトの
葉っぱ
型紙

＜使用道具＞

ソーイングの基本用具

（方眼定規、水性チャコペン、布切はさみ、待針、ぬい針、刺しゅう針、糸切はさみ、目打など）

手芸ボンド＜布用＞

つまみ細工プレート＜菱つまみ S＞

＜材料＞

表布 A 46cm×21cm

表布 B 46cm×22cm

裏布 46cm×41cm

薄手キルト接着綿 44cm×37cm

36mm 幅レース 46cm

（カラーひもの通る穴のあるもの）

カラーひも 128cm

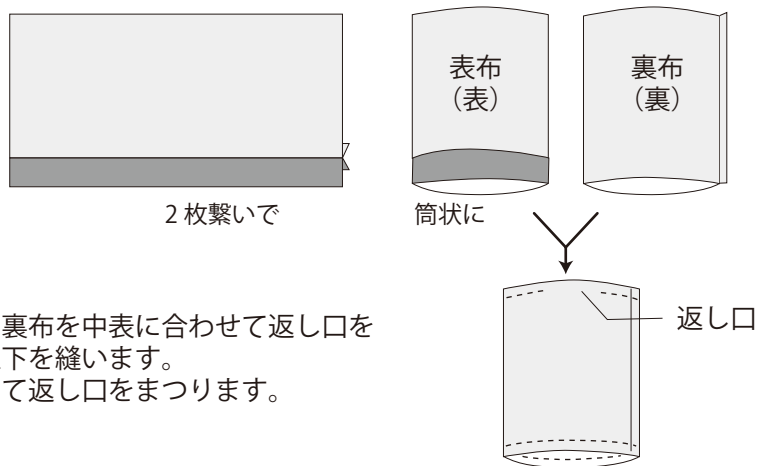
モチーフ用布

フェルト（黄、黄緑）、

ぬい糸

25 番刺しゅう糸（黄、黄緑）

- ②表布 A に実物大図案の茎の部分を書し刺しゅうします。
- ③表布 A と B を縫い合わせ、薄手キルト接着綿をアイロンで貼ります。
- ④実物大図案を参考に、布モチーフ（花と葉）を縫いつけます。
- ⑤モチーフを挟まないように注意しながら脇を縫います。裏布も同じように筒状にします。



- ⑥表布と裏布を中表に合わせて返し口を残して上下を縫います。
表に返して返し口をまつります。

実物大図案 次のページの図と合わせて 141% 拡大して使ってください

お花のフェルトは、表に返して
モチーフの形を整えてから
手芸用ボンドで貼ります。

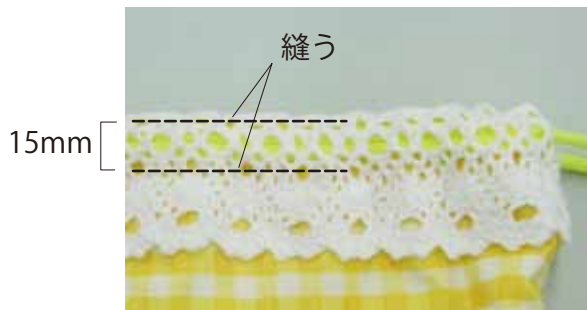


アウトラインステッチ

25 番刺しゅう糸 3 本取（黄緑）

⑦表布 B の底部分にもキルト綿を貼り、裏布と中表に合わせ、返し口を残して縫います。
返し口から表に返し、返し口をまつります。

⑧レーステープがひも通しになるよう縫いつけます。 ⑩巾着にひもを通します。



⑪カラーひもをフェルトの葉ではさみステッチで止めます。



⑫お花モチーフにフェルトを手芸用ボンドでつけて出来上がりです。

